

# 2008年3月期第3四半期決算プレゼンテーション



平成20年2月12日  
加賀電子株式会社(東証1部:証券コード8154)

〒113-8503 東京都文京区本郷2-2-9

TEL:03-4455-3131

FAX:03-3815-6807

<http://www.taxan.co.jp>

# 2008年3月期 第3四半期 決算ハイライト

# 2008年3月期 第3四半期決算ハイライト

## 連結損益計算書の業績比較

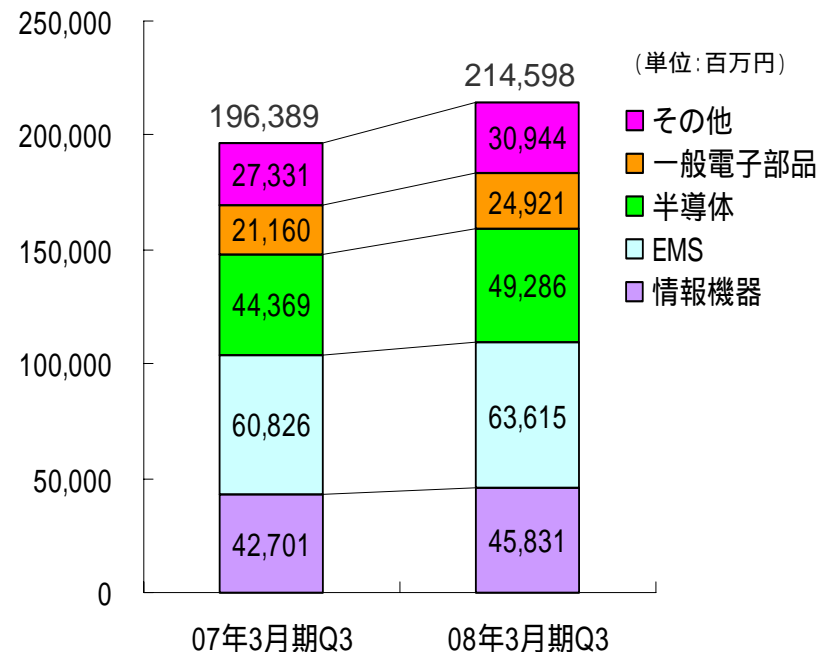
(単位:百万円)

	2007年3月期 Q3		2008年3月期 Q3		増減
売上高	196,389	100.0%	214,598	100.0%	18,209
売上原価	172,619	87.9%	188,351	87.8%	15,731
売上総利益	23,769	12.1%	26,247	12.2%	2,478
販売費及び一般管理費	19,270	9.8%	20,704	9.6%	1,434
営業利益	4,499	2.3%	5,543	2.6%	1,043
営業外収益	569	0.3%	729	0.3%	159
営業外費用	438	0.2%	735	0.3%	297
経常利益	4,630	2.4%	5,537	2.6%	906
特別損益	280	0.1%	-414	-0.2%	-694
税金等調整前当期純利益	4,910	2.5%	5,123	2.4%	212
法人税及び住民税	1,921	0.9%	2,448	1.1%	526
法人税等調整額	-10	-0.005%	237	0.1%	248
少数株主利益	15	0.008%	59	0.03%	-44
当期純利益	3,014	1.50%	2,496	1.2%	-518

# 連結商品分類別売上高実績（2007年3月期Q3及び2008年3月期Q3実績）比較

（単位：百万円）

	2007年3月期Q3		2008年3月期Q3		増減
情報機器	42,701	21.7%	45,831	21.4%	3,130
EMS	60,826	31.0%	63,615	29.6%	2,789
半導体	44,369	22.6%	49,286	23.0%	4,917
一般電子部品	21,160	10.8%	24,921	11.6%	3,761
その他	27,331	13.9%	30,944	14.4%	3,613
計	196,389	100.0%	214,598	100.0%	18,209



## 主な増減のポイント

「半導体」売上高：前年同期比：+ 4,917百万円(11.0%増)

国内遊技機器向けの電子部品・半導体の販売が好調のため、売上高は49,286百万円、前年同期比：4,917百万円増となった。

「情報機器」売上高：前年同期比 + 3,130百万円(7.3%増)

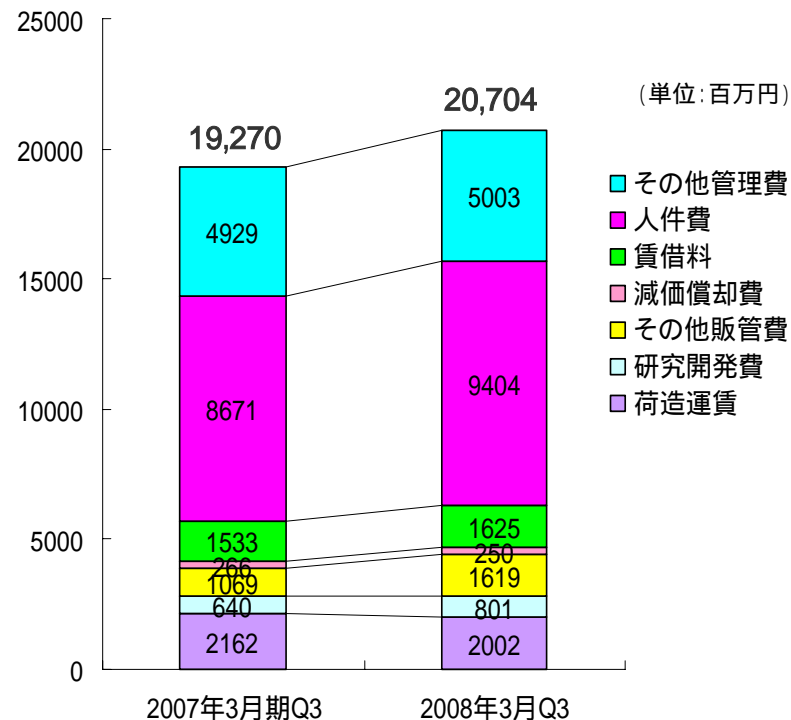
米国製パソコンや携帯型ポータブルミュージックプレイヤーの新商品の販売が好調のため売上高は、45,831百万円、前年同期比：3,130百万円増となった。

# ・ 販売管理費の状況（2007年3月期Q3及び2008年3月期Q3）

販売管理費増減比較表

(単位:百万円)

	2007年3月期Q3		2008年3月Q3		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
荷造運賃	2,162	11.2%	2,002	9.7%	-160
研究開発費	640	3.3%	801	3.9%	161
その他	1,069	5.5%	1,619	7.8%	550
販売費計	3,871	20.1%	4,422	21.4%	551
減価償却費	266	1.4%	250	1.2%	-16
賃借料	1,533	8.0%	1,625	7.8%	92
人件費	8,671	45.0%	9,404	45.4%	733
その他	4,929	25.6%	5,003	24.2%	74
管理費計	15,399	79.9%	16,282	78.6%	883
販管費合計	19,270	100.0%	20,704	100.0%	1,434



## 主な増減のポイント

**販売費:** 加賀コンポーネントによる、TAXANプロジェクトに関する広告宣伝費の増加と、2007年4月より連結対象となったHANZAWA(HK)の研究開発費の増加により販売費は前年同期比+551百万円となった。

**管理費:** 事業規模拡大のため今期より連結対象となった大塚電機、HANZAWA(HK) 加賀アミューズメント、KAGA IMPEXなどの人員増による労務費負担増加により、管理費は前年同期比+883百万円となった。  
人件費増 社員数:前期比193名増加

# 2008年3月期第3四半期決算ハイライト

## 連結貸借対照表の業績比較

(単位:百万円)

	07年3月期 Q3	08年3月期 Q3	増減
(資産の部)	122,055	136,801	14,746
流動資産	104,455	118,444	13,989
現金及び預金	15,524	14,075	-1,449
受取手形・売掛金	63,435	72,447	9,011
棚卸資産	20,009	24,503	4,493
その他	5,487	7,419	1,932
固定資産	17,599	18,357	758
有形固定資産	5,244	5,543	298
無形固定資産	1,396	1,754	358
投資等	10,958	11,060	101
資産合計	122,055	136,801	14,746

	07年3月期 Q3	08年3月期 Q3	増減
(負債の部)	70,349	83,161	12,811
流動負債	64,010	79,167	15,157
支払手形・買掛金	51,062	61,894	10,831
短期借入金	8,326	11,215	2,889
その他	4,622	6,058	1,436
固定負債	6,339	3,994	-2,345
長期借入金	3,038	955	-2,082
その他	3,301	3,039	-262
(純資産の部)	51,705	53,640	2,333
株主資本			
資本金	12,133	12,133	0
資本剰余金	13,912	13,912	0
利益剰余金	23,833	26,225	2,392
自己株式	-78	-84	-5
評価・換算差額	1,702	1,401	-301
少数株主持分	202	51	-150
負債・純資産合計	122,055	136,801	14,746

# 連結キャッシュフロー計算書(2007年3月期期末及び2008年3月期Q3期)の比較

(単位:百万円)

	2007年3月期 期末	2008年3月期 Q3	増減額
営業活動によるキャッシュフロー	-1,120	-179	941
投資活動によるキャッシュフロー	-2,141	-1,605	536
財務活動によるキャッシュフロー	-2,586	1,380	3,966
現金等に関わる換算差額	274	-87	-361
現金等の減少額	-5,573	-492	5,081
現金等の期首残高	20,131	14,558	-5,573
現金等の期末残高	14,558	14,065	-493

## 主な増減のポイント

**営業活動によるキャッシュフロー:** 売上債権及び棚卸資産の増加により、179百万円の資金使用となった。

**投資活動によるキャッシュフロー:** 投資有価証券の取得及び有形固定資産の取得等により、1,605百万円の資金使用となった。

**財務活動によるキャッシュフロー:** 金融機関からの短期借入金の増加等により、1,380百万円の資金獲得となった。

# 2008年3月期決算予想

## 連結損益計算書の計画比較（2007年3月期及び2008年3月期計画）

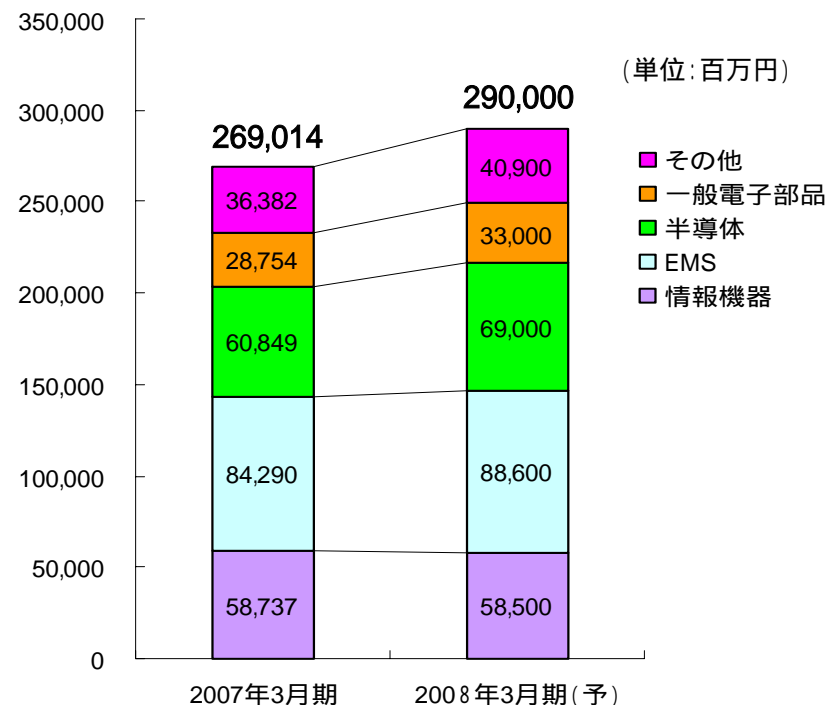
（単位：百万円）

	2007年3月期		2008年3月期（計画）		増減
	金額	比率	金額	比率	
売上高	269,014	100.0%	290,000	100.0%	20,986
売上原価	236,214	87.8%	254,350	87.7%	18,136
売上総利益	32,799	12.2%	35,650	12.3%	2,851
販売費及び一般管理費	25,884	9.6%	28,150	9.7%	2,266
営業利益	6,915	2.6%	7,500	2.6%	585
営業外損益	490	0.2%	-200	-0.1%	-690
経常利益	7,404	2.8%	7,300	2.5%	-104
特別損益	5	0.0%	-150	-0.1%	-155
税金等調整前当期純利益	7,410	2.8%	7,600	2.6%	190
法人税等	3,067	1.1%	3,900	1.3%	833
当期純利益	4,343	1.6%	3,700	1.3%	-643

# 連結商品分類別売上高予想（2007年3月期及び2008年3月期計画）比較

(単位:百万円)

	2007年3月期		2008年3月期(予)		増減	%
	売上高	比率	売上高	比率		
情報機器	58,737	21.8%	58,500	20.2%	-237	-0.4%
EMS	84,290	31.3%	88,600	30.6%	4,310	5.1%
半導体	60,849	22.6%	69,000	23.8%	8,151	13.4%
一般電子部品	28,754	10.7%	33,000	11.4%	4,246	14.8%
その他	36,382	13.5%	40,900	14.1%	4,518	12.4%
計	269,014	100.0%	290,000	100.0%	20,986	7.8%



## 主な増減のポイント

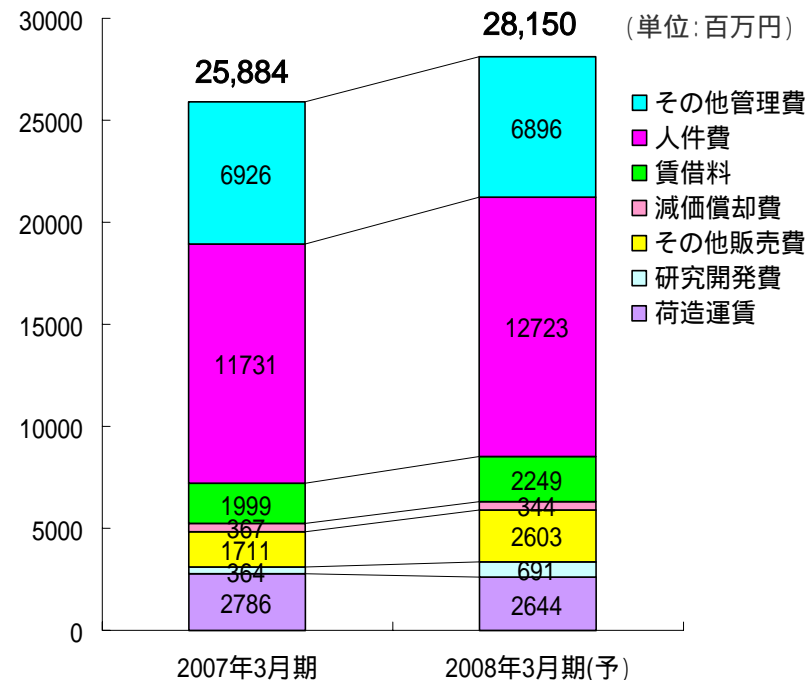
- 「**情報機器**」:PC関連商品の伸び悩みが予想されるが、米国製携帯音響機器の新商品拡販により、前年同期比 - 237百万円(-0.4%)。
- 「**EMS**」:国内遊技機器向け液晶パネル販売や海外EMSのアプリケーションの拡大などにより、前年同期比 + 4,310百万円(+5.1%)。
- 「**半導体**」:遊技機器及びデジタルテレビ向け半導体の売上増加などにより、前年同期比 + 8,151百万円(+13.4%)。
- 「**一般電子部品**」:大塚電機の売上拡大や、遊技機器向け電子部品の拡販により、前年同期比 + 4,246百万円(+14.8%)
- 「**その他**」:コダック製品の拡販や新商材の拡販により、前年同期比 + 4,518百万円(+12.4%)

# ・ 販売管理費の状況（2007年3月期及び2008年3月期計画）

販売管理費増減比較表

(単位:百万円)

	2007年3月期		2008年3月期(予)		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
荷造運賃	2,786	10.8%	2,644	9.4%	-142
研究開発費	364	1.4%	691	2.5%	327
その他	1,711	6.6%	2,603	9.2%	892
販売費計	4,861	18.8%	5,938	21.1%	1,077
減価償却費	367	1.4%	344	1.2%	-23
賃借料	1,999	7.7%	2,249	8.0%	250
人件費	11,731	45.3%	12,723	45.2%	992
その他	6,926	26.8%	6,896	24.5%	-30
管理費計	21,023	81.2%	22,212	78.9%	1,189
販管費合計	25,884	100.0%	28,150	100.0%	2,266



## 主な増減のポイント

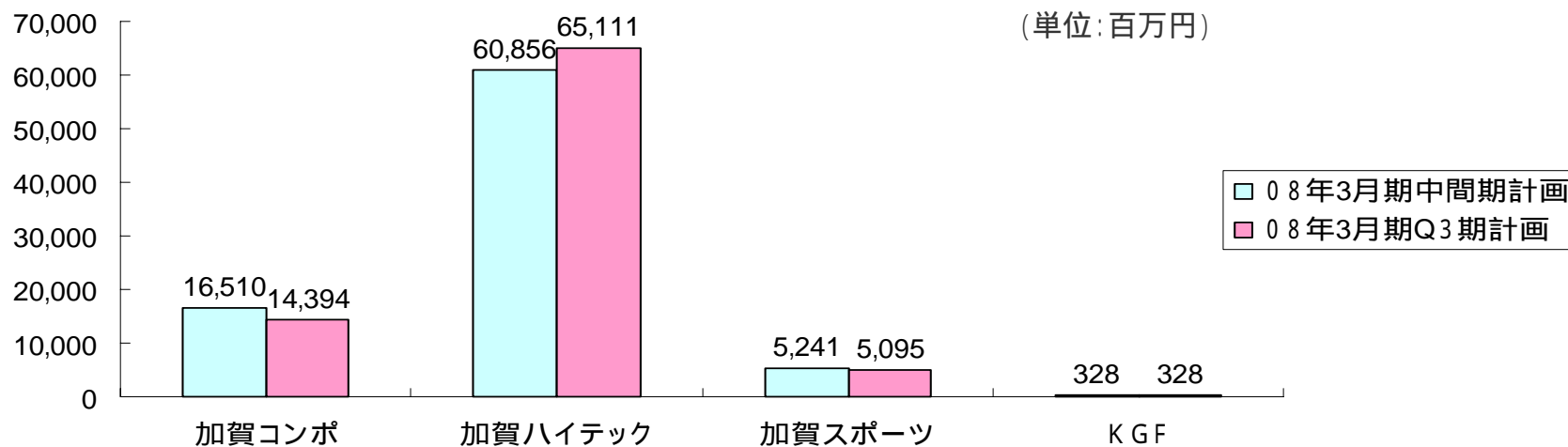
**販売費:** 前下期から連結対象となった大塚電機(株)や今期から連結対象となったHANZAWA (HK)及び加賀コンポーネントなどの研究開発費の増加などにより、販売費は前年同期比 + 1,076百万円となる見通し。

**管理費:** 事業規模拡大のため今期より連結対象となった大塚電機、HANZAWA (HK) 加賀アミューズメント、KAGA IMPEXの人員増による労務費負担増加により、管理費は前年同期比 + 1,189百万円となる見通し。

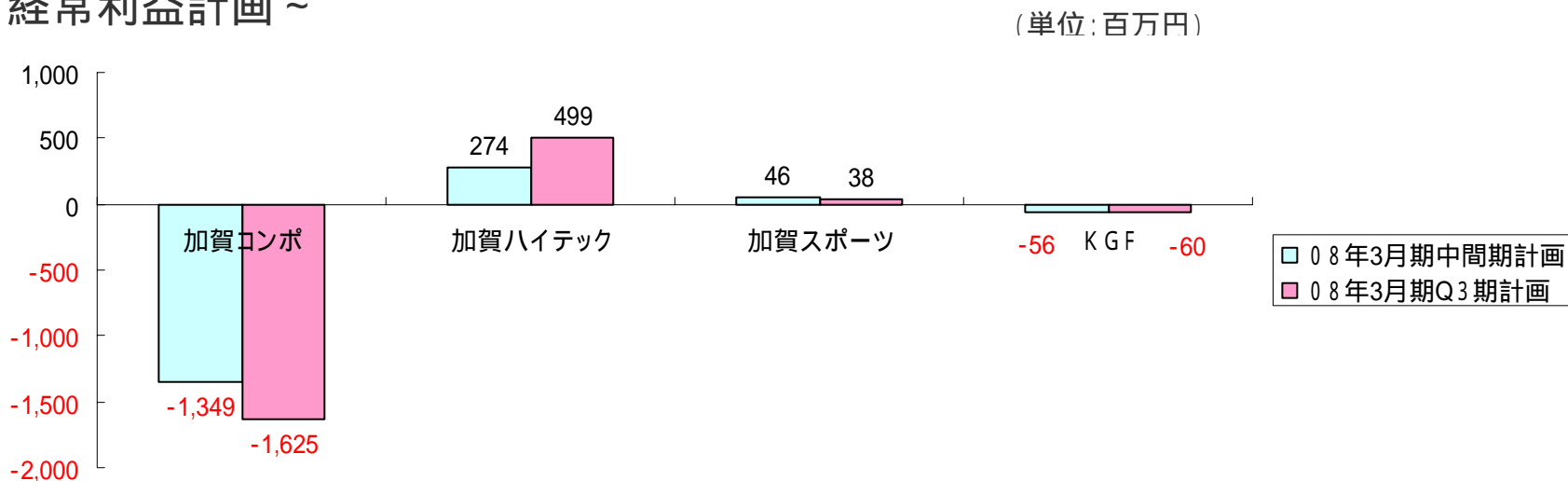
# 2008年3月期 第3四半期決算トピックス

# 子会社の状況について

## ～ 売上高計画 ～



## ～ 経常利益計画 ～



## 業界最薄、厚さ8mmの有機ELポータブルワンセグTVの開発に成功

フルカラー3インチワイドアクティブ駆動有機ELパネルを採用

話題の有機ELワンセグTV 3月中旬に発売予定

『アンデス電気』と共同開発

優れた高周波技術により、高い受信感度を実現

『LGフィリップス社』製有機ELパネルを採用。



従来のLCDに比べてコントラスト比が高く、色彩の再現性に優れ、視野角が広い

『イーストマン・コダック社』の技術を使用



「輝度均一性向上手法」、「高性能発行材料を使用」 高画質に貢献



アンデス電気の「RF技術」 + LGフィリップス「有機ELパネル」 + 加賀電子「ソフトウェア技術」



業界最薄(当社調べ)の厚み8mmを実現

# 2008年3月期 第3四半期決算トピックス

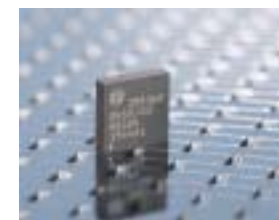
## 電子部品・半導体事業・・・新規販売代理店について

### ボッシュセンサーテック社(英)と販売代理店契約を締結



ボッシュセンサーテック社(独)

自動車用MEMSセンサ市場でトップシェアを誇るボッシュ社の100%子会社  
民生エレクトロニクス市場向けに設立



加賀電子グループの豊富な販路を生かして携帯電話メーカーなどへ販売活動を展開中

### クアンタム社(英)と国内における販売代理店契約を締結



クアンタム社(英)・・・タッチセンサー制御用ICの開発

携帯電話などのデジタル機器での採用

国内家電メーカーなどへ販売活動を展開





## 加賀電子株式会社

〒113-8503

東京都文京区本郷2-2-9

センチュリータワー

問合せ先: 広報室

TEL:03-4455-3131

FAX:03-3815-6807

E-mail: webmaster@taxan.co.jp

<http://www.taxan.co.jp>